

アジア研 中国講座

第6回 「都市化する中国で何が起こるか？ ：新型都市化と利益調整の課題」

参加費
無料

2024年12月11日（水）15:00～16:30
オンライン（Zoomウェビナー形式）

パンデミック後、中国では経済の停滞や不動産業の不振が続き、さらに地方政府の債務問題が深刻化しています。深刻な都市・農村間格差に対処すべく、2014年から推進されてきた新型都市化政策でも、2024年7月発表の新型都市化5か年計画では「農村部の都市化の推進」と共に「市街地のリフォームと安全性の向上」が重点の1つとなっています。つまり、従来のような大規模な都市再開発は敬遠される一方で、農村部の都市化や小規模な「城中村」改造などが注目を集めるようになってきました。急速に進む郊外の都市化や都市の再開発に伴い、土地利用や開発における多様な利害関係者の調整が、持続可能な都市と農村の融合に向けた重要な課題となっています。

本講座では、任哲研究員より城中村の再開発を中心に、都市化の進展に伴う課題や利益調整の現状について報告します。また、都市化過程の政治学に精通し、2024年度アジア経済研究所発展途上国研究奨励賞を受賞した鄭黄燕研究員（後藤・安田記念東京都市研究所）をゲストに迎え、農村都市化における事業用地の利用をめぐる複雑な利害調整の課題を解説します。

皆様のご参加をお待ちしています。

15:00-15:05 開催趣旨・講師紹介

山口 真美（ジェトロ・アジア経済研究所 新領域研究センター
ジェンダー・社会開発研究グループ）

15:05-15:35 「ポストコロナ時代の中国の都市再開発：再び注目される『城中村』」

任 哲（ジェトロ・アジア経済研究所 在ライデン海外調査員）

15:35-16:05 「中国における都市型社会の成立に向けた課題：郊外の事例から考える」

鄭 黄燕 氏（後藤・安田記念東京都市研究所 研究員）

16:10-16:30 質疑応答

参加お申し込み

■参加費：無料

■お申し込み方法：右のQRコード、もしくは、ジェトロ・アジア経済研究所の公式HP

<https://www.ide.go.jp/Japanese/Event/Seminar/241211.html>よりお申し込みください。

■お申し込み締切：12月9日（月）13:00

※ただし、配信可能人数に達した場合、事前に締め切らせていただきます。

お申し込みはこちら↓

